

新制明治大学の発足 2

- 新制明治大学大学のスタートは一般教育から

1 和泉キャンパス

- (1) 法学部 (2) 商学部 (3) 政治経済学部
(4) 工学部 (5) 農学部 の新入生から

※ 工・農学部の開設場所は、和泉キャンパスだった！

2 駿河台キャンパス

- (1) 文学部 (2) 二部 (法・商・政治経済・工・文)
の新入生から

※ 農学部のみ、二部 (夜間部) の設置なし。

農学部が生田キャンパスへの移転

- 和泉キャンパスの農学部用に予定されていた教室は、ほとんど他学部が使用することになり、講義する教室も教員の研究室もない、悲惨な状況であった。



- 1951年(昭和26年)3月31日、明治農業専門学校の廃止とともに、農学部は生田キャンパスに移転
- 1953年(昭和28年)4月、経営学部の生田キャンパスでの開設とともに、「農学部農産製造学科」を増設。
1967年(昭和42年)「農芸化学科」に改称

※ 植村直己が、1960年(昭和35年)同学科に入学し、山岳部での活動に没頭。1964年(昭和39年)卒業後、就職試験に失敗し、渡航を決意。

工学部の生田キャンパスへの移転 1

- 工学部は、和泉キャンパスから教養課程を開始し、化学教室、物理実験室、機械工作実験室を増設。
- 二部（夜間）の開設予定もあり、翌1950年（昭和25年）には、新宿・大久保にあった保善商業高校（現 保全高校）の教室を借用した。（大久保校舎）
- 主な研究室と実験室は、駿河台キャンパスにあり、大変不便



- 1951年（昭和26年）7月、聖橋学園（現 埼玉工業大学）跡地を購入し、聖橋校舎（現在の「連合会館」の所在地 千代田線B3出口）として工学部の施設拡充

工学部聖橋校舎(1951年7月~1965年)



工学部聖橋校舎 主に研究室、3・4年生の実験自習室として使用

工学部の生田キャンパスへの移転 2

- 聖橋校舎を使用しても、まだ工学部の施設・設備としては不十分であり、旧駿河台キャンパス4号館（現 大学会館所在地の校舎）を使用
- 1960年（昭和35年）4月 工業化学科増設
- 1961年（昭和36年）工学部に将来計画委員会設置
- 1962年（昭和37年）9月 工学部生田移転並びに拡充実施計画案が評議員会で可決
- 1964年（昭和39年）工学部生田校舎（第二校舎）1号館（解体済・・・跡地は現在の芝生広場）、2号館竣工
- 1965年（昭和40年）3号館（解体済）・4号館竣工
- 1963年（昭和38年）～1965年（昭和40年）にかけて、工学部の全学生が生田キャンパスへ移転

経営学部の生田キャンパスでの開設 1

・ 1953年(昭和28年)4月、我が国の私立大学における「最初の経営学部」として、生田キャンパスに設置。1956年(昭和31年)4月、駿河台へ移転

・ 経営学部設置の内部要因

商学部への入学者の激増

○1951年度入学者 一部(昼間) 入学定員300名

入学者数 1,497名(入学定員の約5倍)

○1952年度入学者 一部(昼間) 入学定員300名

入学者数 2,082名(入学定員の約7倍)

※ 商学部二部(夜間)の入学者数も大幅増のため、「新学部」の設置が要請され、「産業学部」「第二商学部」という学部名が検討されたとのこと。

経営学部の生田キャンパスでの開設 2

・ 経営学部の開設 1953年(昭和28年)4月

① 設置目的の概要

- ・ **サンフランシスコ講和条約締結後、日本の経済的自立のため**には、諸般の事業経営が科学化され、民主化される必要がある。
- ・ **その中心に立つのは人間であり、経営管理を担う経営者である。**ここに**経営管理の幹部となる人材養成**のため、一般教育を施して社会人としての自覚を養い、次いで社会的責任を自覚した**経営管理の幹部となるために必要な専門教育**を行い、以って**社会に有為な人材を送り出す。**

② **経営学部 商業経営学科** 入学定員250名

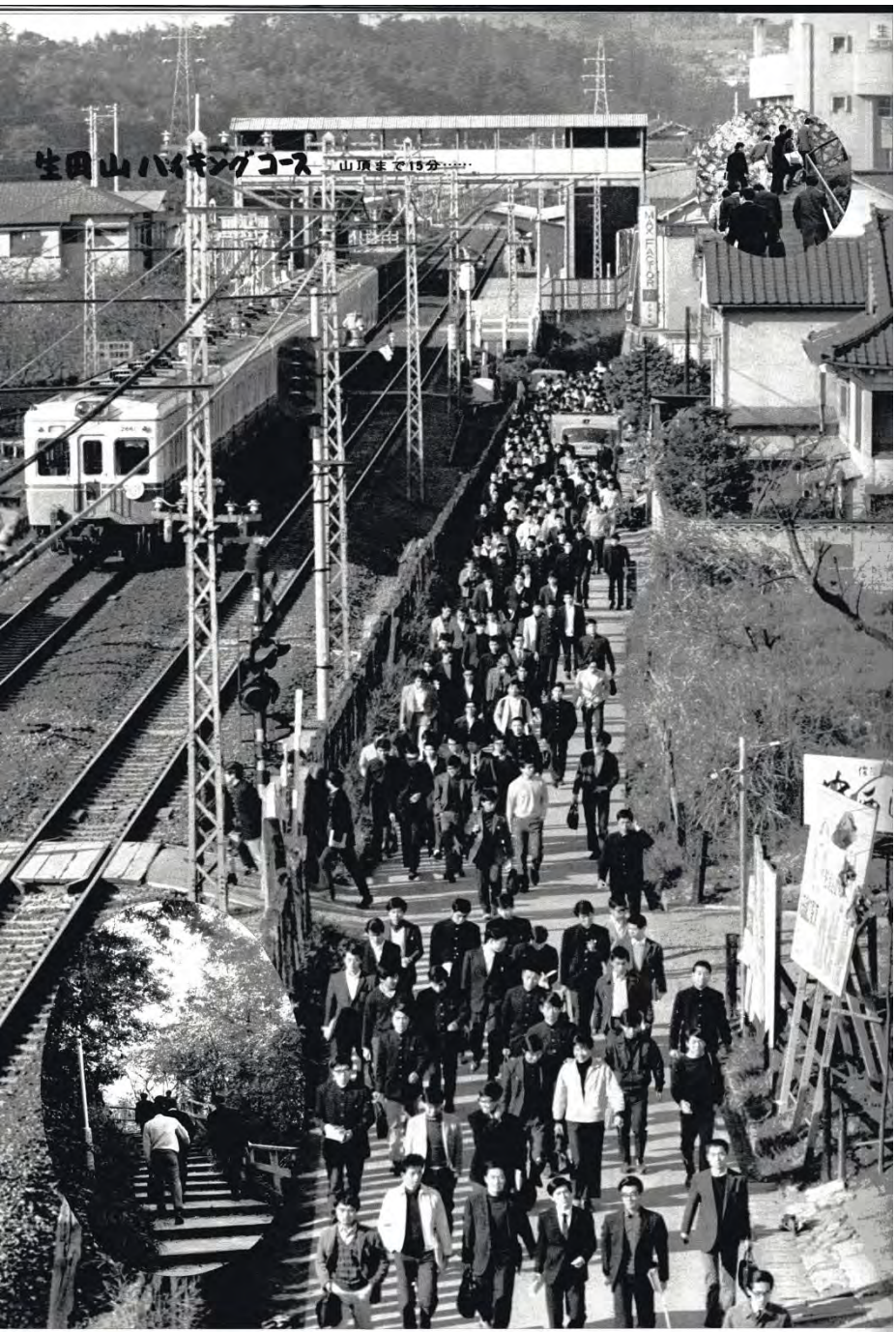
③ **設置場所** 生田キャンパス(二部の設置なし。)

④ **学生募集** 1952年(昭和27年)から、**農学部農業経済学科**で行われ、開設時には1・2年次生を同時に受入

生田キャンパスの風景 1963年(昭和38年)



現第一校舎3号館の所在場所付近(正面奥の建物は旧 日本高等拓殖学校の校舎、その他の建物は、旧 登戸研究所の施設)



生田近隣の風景 一九六九年(昭和四四年)

生田駅改札からの学生の通学の様子

【この時期の生田駅の出口は「北口」のみ。「南口」の開設は一九八三年(昭和五八年)十二月】

「明大前」駅の由来 1935年(昭和10年)2月8日改称



figure 201 和泉校舎前にある井ノ頭線明大前駅のホーム



figure 202 和泉校舎前にある京王線明大前駅のホーム

和泉校舎・明大前駅

昭和9年3月永年の懸案であった和泉校舎が落成し4月より予科は移転して来た。当時あたりは武蔵野の面影を残し富士の峰を仰ぎ玉川上水の流れる静寂な所であった。当初は京王線松原駅・井の頭線西松原駅が校舎への最寄駅であった。

図録 明治大学100年より

旧駅名

帝都電鉄(現 京王電鉄井の頭線)

西松原 駅(現在の明大前駅の位置)

※ 1933年(昭和8年)渋谷・井の頭公園 開業

1940年(昭和15年)5月、小田原急行鉄道に合併し、「小田急帝都線」

京王電気軌道(現 京王電鉄京王線)

松原 駅(現在の明大前駅より300m下高井戸寄り……後に移転)

※ 1917年(大正6年)「火薬庫前」から改称

1934年(昭和9年)4月の和泉校舎(予科)の開設に伴い、それまで別々に設置されていた二つの駅を「明大前」駅に統合

京王電鉄・小田急電鉄の創業者は、明治法律学校出身者だった!

ウィキペディアより



井上 篤太郎 1882年入学
1859.7.2-1948.11.28

京王電気軌道(京王電鉄)事実上の
創業者 現 厚木市出身 1914年 専務就任



利光 鶴松 1886年入学
1864.2.6-1945.7.4

小田原急行鉄道(小田急電鉄)創業者
現 大分市出身 1923年 社長就任

知っててためになる？明大トリビア

● 「生田駅」の由来

「生田」駅(いくたえき)は、**1927年(昭和2年)4月1日**に「東生田」駅として開業。「直通」の停車駅となる。なお各駅停車は「新宿」駅～「稲田登戸」駅(現・向ヶ丘遊園駅)間のみの運行であり、当駅までの運行はなかった。**1964年(昭和39年)3月1日**、「生田」駅に改称。駅開設当時の「東生田」は、現在の「読売ランド前」駅が「西生田」という駅名だったことに対応して名づけられた。同年に、「西生田」駅が「読売ランド前」駅に改称されたことから、「生田」と改称された。なお、「生田」という名前は、開業時の所在地村名から採ったものであるが、この地名はかつてあった「上菅生(すがお)村」と「五反田村」の地名を合わせたもの。

● 「明大前」駅の隣駅「下高井戸」駅のエピソード

「明大前」駅の前身は、京王電気軌道(現 京王電鉄)開業当初の1913年(大正2年)4月15日に設置され、開業当初は、駅近くにあった「陸軍省和泉新田火薬庫」に因み「火薬庫前」と称した。また、隣の「下高井戸」駅は、「火薬庫前」駅と同じ**1913年(大正2年)4月15日**に開業し、その後、近くに日本大学予科・高等師範科(現在の文理学部)があることから、**1938年(昭和13年)3月25日**に、「日大前」駅に改称したが、隣の「明大前」駅と紛らわしいという理由から、僅か6年後の**1944年(昭和19年)6月**に、「下高井戸」駅に戻された。

● 中野キャンパスの由来

2001年(平成13年)に、警察大学校が中野区中野4丁目から府中に移転した。この土地は、戦前までは、**諜報や防諜、宣伝など秘密戦に関する教育や訓練を目的とした大日本帝国陸軍の軍学校(実施学校)**である「**陸軍中野学校(通称号は東部第33部隊)**」があった場所である。本学が、陸軍中野学校のあった土地を中野キャンパス用地として購入したことは、陸軍登戸研究所で研究された謀略戦のための技術や兵器を、スパイ養成機関として設立された陸軍中野学校の卒業者が実戦で使用していたことを考えると、何か因縁めいたものを感じる。因みに「**囲町**」という地名は、5代将軍綱吉による「**生類憐みの令**」に伴い、捨て犬の**保護施設(最盛期 29万坪 10万頭)**のため、広く柵で囲われたことに由来する。**(中野区役所前に犬の像が設置)**

● 本学「創立記念日」と「創立記念祝日」の由来

1月17日が創立記念日として休日になったのは、**1902年(明治35年)の第21回記念日**からで、それまでは平常通りの授業が行われており、それ以後定例化したものである。**1931年(昭和6年)**、**明治大学は創立50周年を迎えることとなった**。しかし、1月17日ではあまりにも年の始めであり、準備の都合もあって、**菊かおる11月1日**に創立記念式典を行うことに決定した。それ以後式典は、11月1日に行うことが慣例化した。

そして、その時に**1月17日を<大学記念日>11月1日を<大学記念祝日>**と称することも併せて決定したので、明治大学には、2つの記念日が誕生することになった。その後、前者が「**創立記念日**」、後者が「**創立記念祝日**」となった。

ご清聴ありがとうございました。

参考文献



図録 明治大学百年 1881-1981

明治大学の発祥(はじまり)

明治大学小史

私学の誕生

— 明治大学の三人の創立者 —

明治大学の歴史

2017.3.25

京王線「明大前」駅の列車接近メロディが

明治大学校歌に！

2021年、めいじろうは、14歳になりました。(誕生日は、創立記念日
1/17だよ。覚えておいてね！)2017年のゆるキャラGPでは、31位でした。